

マスタークラス募集要項

応募資格：13歳以上の音楽学生、演奏家。国籍不問。

指導内容：原則として12日間。各受講生は期間中5回の個人レッスン(1回約1時間)を受講。伴奏、通訳付き。受講生はどのクラスも聴講自由。

費用：入学金:15,000円

★リピーター割引あり

2年連続で受講された場合は入学金を5000円割引、前回受講時から5年以内に再度受講される場合は入学金を3000円割引いたします。割引金額の合算はできません。

*2018年～2021年に受講された方を対象とします。

授業料:150,000円

特別講座(オーケストラスタディ・初見):15,000円(各回)

特別講座(室内楽):1名につき60,000円(全4回)

応募締切：2022年12月15日(木)必着

合格発表：2023年1月中旬頃に郵送にて本人に通知

会場：アンスティチュ・フランセ関西-京都 他

練習場所：期間中、希望者に斡旋(要予約)

宿泊施設：希望者には合格後、予約申込書をお送りします。

イベントのご案内

公開レッスン

3月25日(土)、26日(日)

アカデミーの授業は非公開であるため、期間中に各教授1回60分の公開レッスンを全クラス行います。

会場：アンスティチュ・フランセ関西-京都 稲畠ホール
聴講料：2,000円(1科目1教授につき)
7,000円(1日通し券)

聴講券：2023年1月発売予定 ※受講生は入場無料



プロペラプロジェクト特別コラボレーション ジュニア向け弦楽合奏ワークショップ

3月27日(月)、28日(火)

ヴァイオリニスト森悠子が次世代の子ども達のために実施している「プロペラプロジェクト」とのコラボレーションとして、小学生4年生～6年生を対象としたワークショップを開催します。応募方法等の詳細は決まり次第、公式サイトにてご案内します。

会場：アンスティチュ・フランセ関西-京都 稲畠ホール
受講料：15,000円
講師：森悠子

70年渡仏。バイオール室内管弦楽、フランス国立新放送管弦楽団、リヨン国立高等音楽院助教授等歴任。
89年京都フランス音楽アカデミーを創案、開講、11年まで音楽監督を務める。97年長岡京室内アンサンブル設立。
13年より年2、3回子ども音楽道場(プロペラプロジェクト)開催。



第32回 京都フランス音楽アカデミー アンサンブル・スペシャル・コンサート2023

4月1日(土) 14時30分開演

アカデミーに招聘された教授陣によるコンサート。

会場：京都府立府民ホール“アルティ”

入場料：4,000円(一般)
3,000円(学生)

協力：エラート音楽事務所
Tel. 075-751-0617

チケット：2023年1月発売予定
※受講生は入場無料



受講生コンサート

4月2日(日)

各クラスから選ばれた優秀受講生のコンサートを開催します。

会場：京都市立京都堀川音楽高等学校
ホール

入場料：無料



お問い合わせ・お申込先：京都フランス音楽アカデミー実行委員会事務局

Tel. 075-761-2114 (日・月・祝休) | Fax. 075-761-2169 | Mail. academie@institutfrancais.jp

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町8 アンスティチュ・フランセ関西-京都内

名誉会長：フィリップ・セトン(駐日フランス大使)

実行委員長：ジュール・イルマン(在京都フランス総領事、アンスティチュ・フランセ関西館長)

アドバイザー：森 悠子(長岡京室内アンサンブル音楽監督)

※ 今后の新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、このパンフレットの記載内容は予告なく変更される場合があります。最新情報は、公式サイト(academie.institutfrancais.jp)をご確認ください。



マスタークラス 募集人数 | 各クラス12名

京都フランス音楽アカデミーは、ヴァイオリニスト森悠子氏と当時の関西日仏学館(現アンスティチュ・フランセ関西)館長ミッシェル・ワッセルマン氏の主導により、1989年に発足した日仏音楽交流事業です。1990年3月に第1回京都フランス音楽アカデミーが開催されて以来、毎春、フランスよりトップクラスの音楽家が来日し、フランス政府公式機関であるアンスティチュ・フランセ関西内で約2週間のマスタークラスを開講。その規模、歴史、水準の高さから、フランス国外で行われる最も重要なフランス音楽教育の場となっています。

招聘教授プロフィール

声楽



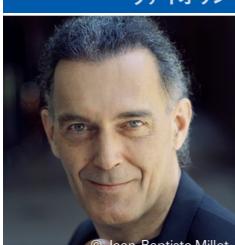
マリー=テレーズ・ケレール
Marie-Thérèse Keller
パリ・エコール・ノルマル
音楽院教授

ピアノ



エマニュエル・シュトロッセ
Emmanuel Strosser
パリ国立高等音楽院教授

ヴァイオリン



オリヴィエ・シャルリエ
Olivier Charlier
パリ国立高等音楽院教授

ヴィオラ



ブルーノ・パスキエ
Bruno Pasquier
パリ・エコール・ノルマル
音楽院教授

ピアノ



© Jean-Baptiste Millot
エマニュエル・
シュトロッセ
Emmanuel Strosser
パリ国立高等音楽院教授

ピアノ



エリック・ベルショ
Erik Berchot
パリ・エコール・ノルマル
音楽院教授

ヴァイオリン



レジス・パスキエ
Régis Pasquier
パリ・エコール・ノルマル
音楽院教授

チェロ



アンリ・ドゥマルケット
Henri Demarquette
パリ・エコール・ノルマル
音楽院教授

フランス音楽留学 スカラシップ(奨学制度) 優秀受講生より3名

パリ・エコール・ノルマル音楽院 スカラシップ ~著名な音楽家が名をつらねる、伝統校への留学~

2004年より、京都フランス音楽アカデミーはパリ・エコール・ノルマル音楽院と教育提携しています。アカデミーの優秀生にはパリ・エコール・ノルマル音楽院への留学の道が開かれています。スカラシップ対象者は、秋から1年間の授業に参加するための入学金と授業料が免除されます。
※入学手続きは同音楽院の規定に従って行っていただきます。別途諸費用はご自身での負担となります。

長期フランス音楽留学
のチャンスに挑戦してみませんか。

クラリネット



フローラン・エオー
Florent Héau
パリ地方音楽院教授

特別講座 (初見/オーケストラスタディ/室内楽)



ディアナ・リゲティ
Diana Ligeti
パリ国立高等音楽院教授

現代音楽特別公開講座



ジャン・フェランディス
Jean Ferrandis
パリ・エコール・ノルマル
音楽院教授

68年生まれ。同世代の中でも最も多くの作品が演奏されているフランス人作曲家の一人。ホラチウ・ラドウレスクの下で学んだ後、パリ国立高等音楽院ではイヴォ・マレク、ジェラール・グリゼ、ベッソイ・ジョラスに師事。アメリカのタンブルウッド音楽センターではアンリ・デュティユーから特別招待される。01年、ムスティスラフ・ロストロボーヴィチが「シェオ協奏曲第2番」を初演。続いてボストンとニューヨーク・カーネギーホールでも同作品を演奏(小澤征爾指揮)。02年よりパリ市立ポール・デュカ音楽院教授。17年よりパリ・エコール・ノルマル音楽院教授。これまでに独奏曲から交響曲まで約100作品を作曲しており、ニコラ・アンゲリッシュやアンヌ・ガスティネル等の多数のソリストの他、国内外のアンサンブルやオーケストラがその作品をレパートリーに加えている。指導者としても高く評価され、カリヨルニア大学ロサンゼルス校等、世界中でマスタークラスやレクチャーを行っている。交響曲を収めた最新アルバムはONDINEレーベルより発売。



声楽・ピアノ・弦楽器・管楽器クラス

レッスンはすべてマンツーマンで行われます。課題曲は設けず、各受講生の希望する曲を指導。各受講生は、期間中5回の個人レッスン(1回約1時間)を受講します。個人レッスン以外の時間帯には、他の受講生のレッスンや、他の科目的レッスンも自由に聴講していただけます。日本にいながらにして、まるでフランスの音楽院で学んでいるかのような環境を体験できる、またとない機会です。都合の悪い日に個人レッスンが当たらないよう、ある程度の調整は可能ですが、期間中はなるべく毎日出席することをおすすめします。

※特別聴講制度 受講生以外の方にもアカデミーのレッスンをご覧いただけるよう、特別聴講制度を設けます。聴講料:7,000円(1日)。未就学児不可。詳細はアカデミー事務局までお問い合わせください。

特別講座:オーケストラスタディ / 初見 / 室内楽 3月28日(火)~3月31日(金) (全4日間)

パリ国立高等音楽院のディアナ・リゲティ教授を迎え、フランスの音楽教育ならではの特長を生かした3つの特別講座を開講します。

■**オーケストラスタディ:**オーケストラのオーディション対策に特化したレッスンを開講。弦楽器クラスのアカデミー受講生対象。各日1回90分。楽器ごとに日程が異なります。ヴァイオリンは2日間の受講も可。

3月28日(火)、3月31日(金):ヴァイオリン / 3月29日(水):ヴィオラ / 3月30日(木):チェロ

■**初見:**フランスの音楽教育において特に重視されている「初見」を実践的に学ぶ講座。フランスへの音楽留学を考えている方には特に受講をおすすめします。ピアノ・弦楽器クラスのアカデミー受講生対象。各日1回90分。1人何回でも受講可。

■**室内楽:**ピアノ・弦楽器クラスのアカデミー受講生を対象に、デュオ、トリオ、カルテットのメンバーを事前に募集します。グループでの応募も可。グループで応募する場合は、アカデミー受講生以外の方がメンバーとして参加することも可能です。ただし、その場合も各参加者は受講費用(入学金・授業料)をお支払いいただく必要があります。各日1回1時間。グループごとに全4回のレッスンを行います。

※特別講座は原則としてアカデミーのマスタークラス各科目の受講生を対象としますが、特別講座のみの受講を希望される場合、事前に音源審査を受けていただきます。詳細はお問い合わせください。また、室内楽のみの受講は、グループでの応募に限り可能です。個人での応募はできません。※受講希望者数が一定の人数に満たない場合、開講を中止することができます。※日程や回数、内容が一部変更される場合があります。



現代音楽特別公開講座 3月29日(水)~3月31日(金) (全3日間)

フランスの現代音楽シーンの中でも随一の実力派として活躍する作曲家エリック・タンギーによる、特別公開講座を開催します。講座最終日には、事前に募集するアカデミー受講生がタンギー教授の作品を実演するワークショップ形式の講義を行います。(1回2時間、最終日のみ3時間予定)。聴講料: 3,000円(1回につき)、7,000円(全3回) ※受講生は無料で聴講可能。事前申込不要。